

Lions ClubsInternational

ライオンズ女性シンポジウム



2016年10月21日 東京

Gudrun Yngvadottir

グドラン・イングヴァドター

ライオンズクラブ国際協会
国際第二副会長

ライオンズの皆さん、そしてご来賓の皆様、

私を再びここ東京での女性シンポジウムにお招きいただき、どうもありがとうございます。
素晴らしい人々と貴重な歴史と文化を持つこの美しい国、日本にまた来ることが出来て、
大変うれしく思っております。

今日、このような重要な行事に、5年を経て再びお招きいただき、本当に光栄なことだと感じます。

この女性シンポジウムを準備され、そして私をお招きいただき、大変感謝しております。
とくに「家族および女性チーム(FWT)」リーダーの皆様、会則地域副リーダー長澤千鶴子元ガバナー、
東日本エリアリーダー小川晶子ライオン、そして西日本エリアリーダー松前龍造元議長、
大変ありがとうございます。



本当に皆さんに再会できて、とてもうれしいです！

5年前にも同様の行事に出席するために日本を訪れ、多くの熱意あふれる女性たちにお会いしました。

5年前のフォーラムも、世界と、日本の女性会員の発展において非常に重要なものでした。

およそ230人のライオンズが集まり、その大部分は女性でした。
そこでは、

- 日本における女性や若手会員の現状
 - 増加している女性会員をターゲットとした特有の戦略
 - 奉仕活動、友情、クラブや地区の運営へのインパクトは？
- といったことが話し合われました。



シンポジウムの後、私は次のようなレポートを国際会長に提出しました。

何もかもがよく組織され、大成功でした。

「私は、会議で出会った女性たちが熱意にあふれ、プロフェッショナルで、野心的であることに、大変感銘を受けました。」

私が会った日本の女性ライオンたちは教育レベルが高く、プロフェッショナルな肩書と経験を持つ、**--- 大変すぐれたライオンズのリーダーたちでした。**

私は、皆さんがリーダーシップの階段を大きなステップで踏み出していただきたいと願います。

私たちは本当に、皆さんの経験や知識、そして熱意を必要としているのです。

5年前にシンポジウムに出席していたライオンズたちは、女性の会員の数と副地区ガバナー、そして女性の地区ガバナーを増やしたいと、高い目標の設定を望んでいたと記憶しています。

この女性シンポジウムのイベントは多くの出席者を刺激したと思います。ですから、このようなイベントをもつというのは、女性の会員と、そして女性のリーダーを育てる上で、極めて重要だと私は思います。

今日皆さんとお話ししたいこと



- ライオンズの中で女性の声を上げていこう
- ライオンズでの女性の役割
- 奉仕の重要性
- 励ましあい、そしてサクセス



4

さて、今日私が皆さんとお話ししたい話題は、次の通りです:

それは、私たちの声を伝えることの大切さです。
女性は、ライオンイズムの世界で非常に重要なメッセージをもっています。

女性には私たちの国際協会ですらに大きな役割を担っています。
私たち女性は、男性とは違う様々な経験をしてきています。ですから、女性には女性ならではの違いをもたらすことができるのです。
同じ役割、同じ仕事を果たす場合でも、私たち女性はときに違ったやりかたで取り組みます。

ライオンズというのは、そもそも恵まれない人々に奉仕をすることがすべてです。そして、女性は奉仕プロジェクトについて一味違うアイデアをもっています。私たちは、自分の直感に従い、自分のコミュニティでもっとも望まれていることを行い、そして最高の結果を実現するのです。

女性はまた、リーダーとしても重要な役割を果たします。私自身も、間違いなくその実例と言えるでしょう。
私は、私が皆さんの励みとなって、女性のリーダーシップを強め、男女のバランスを改善し、そして全世界のライオンズをより良くすることを願っています。

多くのサクセスストーリーもあります。私たちは、本当によくなってきていると思いますが、私たちはお互いに助け合い、さらに良くなっていくはずですよ。

どうやったら この夢は実現するんだろう？



- 私の夢は、100周年を祝う2017年までに、入会者の男女比50:50を実現するまでに増やすことだ。
- 私たちには女性の能力と素質が必要。
- **女性は異なる視点をもたらしてくれる。**
男性とは違うスキルと熱意
- 女性は、男性には出来ない、しない、またはやりたがらないような方法で、目標を立て、やるべきことを決め、そして目標を達成することができる。

上のコメントはすべて、バリー・パーマー元会長のもの

5

すべての国際会長と国際理事会の国際理事は、ライオンズクラブ国際協会が本来の2つのジェンダーにより成り立つ組織、つまり、我々の社会の男女比を反映させたバランスを持つ組織となることを目標としています。これは、私たちの長期的目標です。

山田前国際会長はこの問題に力を入れて取り組み、良い実例を示しながら、女性会員の数を増やすだけでなく、ライオンズにおける女性リーダーの開発に力を注がれました。

また、パーマー元国際会長は、2017年には女性新会員を50%にする、という夢を持ちました。

多くのクラブや、いくつかの地区は実際にこれを実現するでしょうが、世界全体では達成できないと思われます。

しかし、私たちは努力を続けます。そして、私は、女性が国際会長になった時に本当に大きな進歩を遂げることを強く願っています。

会員



The women's voice
女性の声

The women's role
女性の役割



6

まずはじめに、会員増強の話をしましょう。
女性が会員になることの大切さ、
女性の声が聞かれることの大切さです。

私たちの国際協会において、女性は大きな役割を担っています。
女性は本当に、違いをこの組織にもたらすことができるのです。

まずは、数字と現状をみてみましょう。

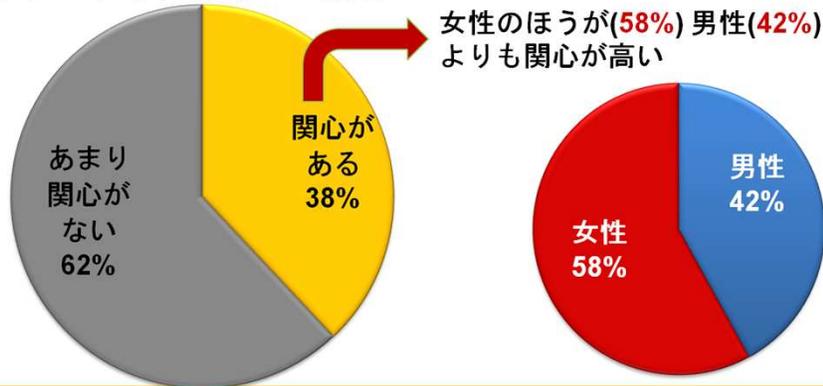
ボランティア活動への関心は女性のほうが高い



つまり、女性を勧誘することは賢明な投資

そして入った後は長く継続する

ボランティア活動への関心:



From Project Refresh

7

ご覧のように、アンケート調査結果は、ボランティア活動への関心は、女性のほうが高いことを示しています。

これはつまり、会員リクルートのカギとなるターゲットグループは、女性であることを示しています。

このアンケート調査で明らかなおとおり、女性の5人に3人は、ボランティアに関心があるのです。

過去5年の女性会員増加状況



会則地域別過去5年の女性会員の割合						
会則地域	2009-10	2010-11	2011-12	2012-13	2013-14	2014-15
1	25.%	25.%	26.%	27.%	28.%	29.%
2	24.%	25.%	26.%	27.%	28.%	29.%
3	37.38%	39.25%	40.80%	42.33%	43.46%	44.%
4	17.82%	19.05%	19.83%	19.41%	20.65%	21.%
5	17.06%	18.37%	19.37%	20.41%	24.39%	26.%
6	20.59%	21.65%	22.71%	23.80%	23.40%	23.%
7	28.75%	29.90%	30.93%	31.71%	32.99%	34.%

この表では、過去5年、2009－2010年度から2014-2015年度までの女性会員増加状況が示されています。

そしてこれによると、女性会員は **およそ毎年1%ずつのペースで増加しています。** みなさんが属する会則地域、オセアル、会則地域5は、この間ずっと増えていますが、特に直近の2－3年、2011－2012年度、ある大変重要なことがあって以降、大きく伸びています。また後でお話しますが、この年、タム元国際会長は、「女性タスクフォース」を結成したのです。

今年度の会則地域別 女性会員の割合		2016年6月1日現在
会則地域	地域名	女性の%
CA1	米国とカリブ海諸島	30.00%
CA2	カナダ	29.91%
CA3	南米	44.98%
CA4	ヨーロッパ	21.56% ←
CA5	東洋東南アジア	28.38% ←
CA6	インド・南アジア・中東・アフリカ	23.07%
CA7	オーストラリア・ニュージーランド・インドネシア	35.56% ←
世界全体 (昨年は27.10%)		27.77%

女性会員の数について、今年の年度が始まる前、2016年6月の状況を見てみましょう。

皆さんの会則地域- **オセアル**- は大変良い数字です。
世界の平均値を少し上回っています。
おめでとうございます、これは大変改善された成果です!

私の会則地域、**ヨーロッパ**のことも指摘したいと思います。一般には、ヨーロッパは男女平等の社会として知られていますね。
でも、それがライオンズには欠けているのです。私たちヨーロッパのライオンズ会員に関しては、決して良い数字ではありません。

日本の女性会員状況						
	2011- 2012	2012- 2013	2013- 2014	2014- 2015	2015- 2016	2016- 2017
日本－女性 リーダーの 割合*	2%	5%	2%	1%	4%	1%
日本－女性 の会員割合	11%	12%	21%	25%	25%	
* リーダーには以下の役職が含まれる： <ul style="list-style-type: none"> ● 地区 GMT コーディネーター ● 地区 GLT コーディネーター ● 地区ガバナー ● 第二副地区ガバナー ● 第一副地区ガバナー 						

それでは **日本ライオンズにおける女性会員の数をみましょう。**
これはまるで奇跡のようです。

私がこの地を5年前に訪れた際には、少し心配な状況でした。
なぜなら、日本にはたった **11%** しか女性のリーダーがいなかったのです。

それが、その後の皆さんの頑張りによって、今は 25% までになりました。
おめでとうございます。特に、日本FWTの皆さん、おめでとうございます。

「成功は決して偶然の産物ではない。それは高い意志と、誠実な努力と、理知的な指導、そして巧みな実行によってもたらされるのです。」

ですから、皆さんの次のステップは、日本により多くの女性リーダーを生み出すことに重点を置くことです。
皆さんは、会員の増やし方は良くご存知です。次は、リーダーを育てていく必要があります

他のいろんなことに関わって、「忙しい女性」こそ...

生まれながらに、女性はマルチタスクで、いろんなプロジェクトに同時に関与し、それを楽しむことが出来るのです



11

ここで、みなさんが新会員を探すときに、いくつか心にとめておいていただきたいことを提案したいと思います。

いつも念頭においておく良いことは、私たちは質の高い会員を望んでいること、クラブにはボランティア精神のある、良いリーダーがみつようであるということです。

やる事が何もなく暇をもてあましてるような人を勧誘しないでください。いつも山ほどやるべきことがあって、いつも忙しい人をこそ勧誘してください。なぜなら、こういう人たちは時間をどう整理して活用するか、知っているからです。

女性はマルチタスクなんです。高いレベルのプロフェッショナルとして活躍し、家族をちゃんと世話をして、かつとても活発のライオンズ会員、そしてそのリーダーでもある、これを同時にこなすことができます。

前回、5年前にセミナーをしたとき、皆さんが、特に教育とヘルスケア分野のプロフェッショナルとして活躍する女性を勧誘しようということを話していたことを覚えています。これは、とてもいいアイデアだと思います。この分野で活躍する人は、奉仕活動への理解がすでに備わっていますから。

ビジネスの経験を持つ女性も素晴らしいと思います。なぜなら、違った方法で、仕事の業績と成功というものを理解しているからです。

とはいえ、どんな女性でも歓迎しますし、どんな女性でも必要とされますし、そしてどんな女性でも貢献することができます。すべての女性が、素晴らしいライオンになり得ます。そして私たちは新会員が素晴らしいリーダー、真のヒーローになれるように、しっかりケアをしましょう。

Service 奉仕 

**The importance
in service**
奉仕活動の大切さ



12

では次に、奉仕について話しましょう。:

結局、ライオンズというのは、助けが必要な人々に奉仕をする、というのがすべてなのです。そして、女性は奉仕プロジェクトについて一味違ったアイデアをもっていることが少なからずあります。

私たちは、自分の直感を信じて、コミュニティで最も必要とされていることを行い、自分たちが一番得意とすることをすべきだと、私は考えています。

どんな奉仕活動が求められているのか？



- 私たちの果たすべき役割は同じ,でも、私たちはその役割を **違ったやり方で果たすこともあります。**
- 女性は、男性が今まで考えてもみなかったような、違うプロジェクトを見出し、コミュニティに違うニーズを見つける。
- 男性と女性はどうやってクラブ例会を運営するかについてもしばしば違う考えとアイデアを持つ。

13

忘れないでください。ライオンズは世界中で人々のニーズにこたえています。そして私たちはいろいろな違った方法で、助けの手を差し出すことができます。私たちの果たすべき役割は同じですが、しかし、私たちはその役割を違ったやり方で果たすこともあります。

クラブもまた、効率よいクラブになって、女性をもっと勧誘したいと思ったら、女性はどんなプロジェクトを好むのか、考えてみる必要があります。

男性と女性はクラブ例会のやり方でも違った考えやアイデアを持っていることがよくあります。

もっと、男性と女性がバランスよく奉仕をし、一緒にライオンズを率いていたなら、私たちは今よりもっと成功することでしょう。

女性がより好むプロジェクトは:



「女性タスクフォース」を通じてわかったこと

男性と女性は、プロジェクトとアクティビティに対して異なったアイデアをもっていることがしばしばある。

女性が好きなのは ...

- **グローバルプロジェクトよりもローカルプロジェクト**
- **資金の獲得よりも労力奉仕**
- **大きな、長期のコミットメントを要するプロジェクトよりも、小規模な、家族的なプロジェクト**

From Women's Task Force
14

私たちが奉仕プロジェクト(アクティビティ)について話し合っている際に、男性と女性とでは必ずしもいつも同じプロジェクトに興味があるとは限りません。

私たちは違ったものに関心がありますし、違ったニーズに目が行きますし、物事を達成するためにもつ能力も違っているのです、これはむしろ自然なことだと思います。

「女性タスクフォース」というのは、

2011年に当時のタム会長が女性会員強化のために組織したものです。

タム会長は、「女性には女性自身で、どうやったらライオンズを女性から見てより魅力的な組織にできるのか、他の女性に疑問を投げかけてもらおう」と呼びかけ、私たち女性リーダーたちは世界中でのワークショップに出席し、世界中のライオンズの女性の発言に耳を傾け、女性たちがどんなことをやりたいと願っているのか知ろうと務めました。

..そしてこれが私がその結果学んだことです。私は、きっと皆さんもこれに当てはまるに違いない、と思っています。

女性たちは ...

- **グローバルな活動よりも、自らのコミュニティでの活動に興味があり、**

- **資金を得る活動よりも、自らの手足を使って行う活動に魅力を感じ、**

- **大きな、長期間のコミットメントが必要となるプロジェクトよりも、小さな、家族で取り組めるようなプロジェクトが好きで、**

あまり必要とされていないなかったり、完成するのが難しいようなプロジェクトには魅力を感じず、こういうプロジェクトのせいで、会員を失ったり、新しい会員を誘うのに苦勞をしているということ

奉仕プロジェクトに関心が薄いようなクラブは成功せず、こういったクラブを会員は楽しむことが出来ず一結局やめていってしまうということです。



「女性主導プロジェクト」の一例

小さな子供のための塗り絵ブック

- 子供たち—そしてその家族のためのもの
- 良いPR—地域での協力

「私は我が家の消防士」

1. クラブが新しい本を印刷(5年ごと)
 - 保険会社がスポンサー
2. 地区内のライオンズクラブに販売
 - クラブは購入してコミュニティの8歳児に無料配布
3. **良いPR - 消防隊との協力**
4. 大きな収入にはならないが、**リスクもない**

15

こういう言い方が適切かどうか分かりませんが、「女性主導のプロジェクト」の一例を紹介します。

“I’m the Firefighter for my home” 「私は我が家の消防士」という、これは子供と家庭のための、塗り絵の本で、とてもよいPRにもなり、地域での良い協力の一例です。

この本は、家庭での火災予防についてと、子供たちが重要なことを学ぶためのものです。この本はかなり大きな部数が印刷されており、5年ごとに新たに印刷しています。クラブは、印刷代をねん出するためスポンサーを探すのですが、一番多いスポンサーは、保険会社です。

この本は、地区内のライオンズクラブに販売され、そしてクラブは無料で、コミュニティの8歳児にこれを配ります。

多くのクラブと学校にとって、この本の配布は年中行事になっています。11月の、クリスマスが近づいた時期にはアイスランドのほとんどの家庭はたくさんろうそくの灯をともします。ですから、家庭からの出火の危険は大変大きいのです。そのため、保険会社と消防隊は私たちの活動を支援してくれます。(これはウィン・ウインの関係です)

子供たちはこの素敵なギフトと、ライオンズと一緒に学校を訪問するユニフォームを着た消防士と外にとまっている消防車に大喜びです。

これはまた、学校と、家に帰って火災予防について家族に話すことによって家庭でも、素晴らしいPRになります。

ライオンズにとって大きな収益になるプロジェクトではありませんが、**また、リスクもまったくありません。**

塗り絵本

家庭での火災予防について



カラフルな表紙



マッチ遊びはしないこと



煙探知機の設置

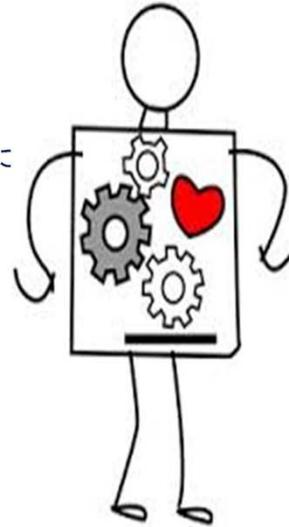
16

この本は、カラフルな表紙がついていて、中のページは線だけで書かれており、子供たちは自分で色を塗ることが出来ます。
そして、そこに書かれた簡単な文章を読みます。その内容は、どうやって火事を防いだらいいか、火災予防には何が必要か、が書かれています。

なぜライオンズに参加したのですか？



- **奉仕活動をするため:**
 - コミュニティのためのボランティア
- **友達をつくるため:**
 - ライオンズ会員のような友人のグループに加わる
- **自分の成長のため:**
 - 個人的成長とリーダーシップ発揮と研修の機会



17

さて、人々がなぜライオンズに入会するのか知るのには、興味深いものです。

主に3つの理由にわかれますが、これはどれもすべて重要です。

まず、奉仕活動のため:

人は、コミュニティで誰かの役に立つのがうれしいのです。

次は、友達のため:

ライオンズのような人と友人になって、そして同じグループに所属することを楽しむため

最後は、自分の成長のため:

自分自身が個人として、そしてリーダーとして強く成長したいという希望から、という理由です。

これは、男性も女性も同じです。女性もまた、リーダーになりたい、と思うものです。

Leadership リーダーシップ 

**The importance
in leadership**

リーダーシップの大切さ



18

ここで少し、リーダーシップについてお話ししましょう。

女性もまた、リーダーとして重要な役割を担います。

日本の女性たちはもっと、リーダーの役割に加わっていくべきです。皆さんは必要とされていますし、皆さんの経験と知識があれば、素晴らしいリーダーになるでしょう。

女性リーダーとその成功



- 研究結果によると、女性のリーダーが多い企業の方がりより利益率が高い
- 男女平等は、ただ公平であるべき、ということのためではなく、より良いビジネス結果のため
- ライオンズにおいても、男性と女性が奉仕活動とリーダーシップ発揮の機会を一緒に、バランスのとれた形で行った方が、もっと成功するはず

19

研究結果によれば、女性のリーダーが多い企業ほど、利益を上げているそうです。

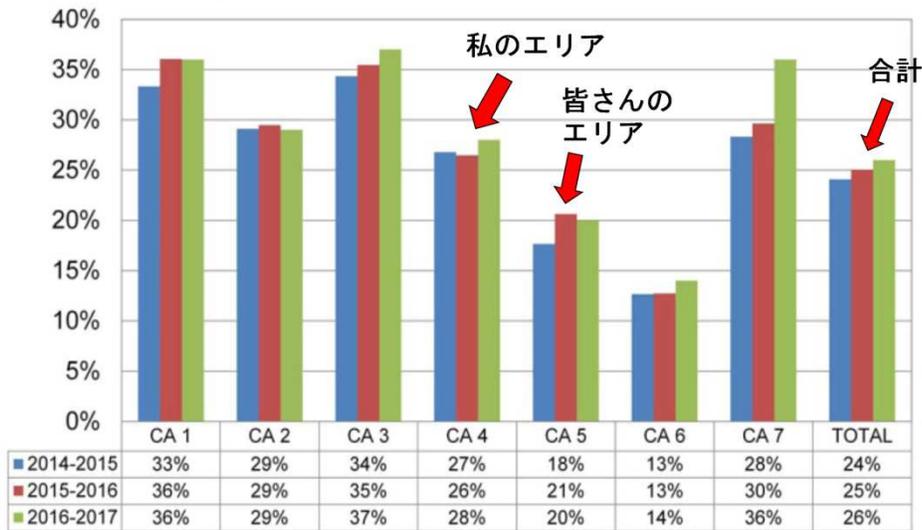
男女平等は、ただ公平でなければいけない、ということではなく、より良いビジネスの成果を上げるためなのです。

男性と女性が奉仕活動とリーダーとしてライオンズで一緒に力を発揮すれば、私たちはもっと成功するはずです。



女性リーダーの会則地域別割合の推移

Total Female Leaders



20

では女性の現在のリーダーシップの状況はどうでしょう？

世界全体では、女性会員の平均はおおよそ30%です・

リーダーシップという面では、それよりも少し遅れています。(世界平均おおよそ26%).

しかし、女性リーダーはどんどん成長しています。

緑の棒グラフは今年、青が2年前です。

今年は、過去2年間よりも少しよくなっています。.

皆さんの会則地域は5、私の会則地域は4ですが、私たちはもっとできるはずです。

世界は変化している

成功の鍵は、
ソフトリーダーシップ Soft Leadership

- 「ソフトリーダーシップ・スキル」に関する本が爆発的に出版されている
- 強力、感情の知能指数、そして関係構築
- こういったスキルは生まれつき
- 女性にはきわめて自然



21

なぜ、男性会員の中には女性リーダーを選んだり、奨励したりすることに消極的な人がいるのでしょうか？ こんな発言を聞くことがあります。たとえば。「女性はいいいリーダーになれない。女性はソフトすぎるから。」

しかし世の中は変化しています。今や、「ソフトリーダーシップ・スキル」に関する本が爆発的に出版されています。これは協力、こころの知能指数、そして関係構築に関するスキルのことです。

特にボランティア組織において、間違いなく正しいリーダーシップ発揮のスタイルだと言えます。

そしてこういったスキルは、女性には生まれながらに備わっているスキル、女性にはきわめて自然に身に着くスキルです。

女性は今日の世界を導いていくのに必要なソフトスキルを備えています。確かな真実は、「ソフト・リーダーシップ・スキル」であり、成功のために効く強い薬は「ソフト・リーダーシップ・スキル」であり、

女性は、ライオンズクラブでServeすることもLeadすることも出来るのです。

女性は今やもっとも **成功している** 企業や組織のリーダー

- ライオンズの世界では、この進歩はゆっくり
- 地域によっては、
 - 女性は奉仕の手としては歓迎、リーダーになるのは別問題
- ライオンズはときに変化に対して抵抗する
- 100周年のこの機会は:
 - 会員の目を開くきっかけに
 - 過去のどの時期よりも準備が出来ている
 - 新しい可能性に目をやり、変化を受け入れる—女性を国際会長として受け入れることも含めて

22

最も成功している企業やコミュニティで、女性リーダーの数はどんどん増えています。それは長年に渡り、世界中にみられる傾向ですが、ライオンズにおいては、この進歩はともゆっくりしたものです。

私たちの国際協会にはあまりにも多様な文化が存在するので、はっきりと理由をつかむことは困難です。

ある地域では、女性は奉仕の手としては歓迎されるけれども、リーダーとしては別の話です。

ライオンズは、時に変化に対して抵抗することがあります。

この100周年の機会、私たちの会員が自らの目を開くきっかけです。過去のどの時期よりも、新しい可能性に目をやり、変化を受け入れようとしています。そしてその中には、女性を国際会長として受け入れることも含まれます。

女性のリーダー = より質の高いリーダー



「これは男女均等の問題だけでなく、質の問題だ。」

ライオンズが学ぶべきこと
企業やコミュニティの成果から

キャメロン前首相は、英国の男性上位のビジネス文化を終えることは業績を改善するであろうことには明確な証拠がある、と述べた

「ビジネスにもっと女性を、というのはただ男女均等の話をしているのではない。これは効果的かどうかの話だ。」

「明らかに、女性がリーダー職にいるかどうかと、組織のパフォーマンスには正比例の関係がある。」
(そして--これはすべて男性が言った言葉)




英国の前首相、デイビッド・キャメロン「英国の組織の理事会室にはもっと女性が必要だ」

「北の未来フォーラム」のリーダーたちに加わった際、北欧諸国からレッスンを学ぶという誓いをたてた

23

女性が、同じ女性同士で、いかにお互いが重要かを言うのはいつも簡単とは限りません。

男性がほかの男性に、女性の知恵がより成功するためには必要なのだと言ってくれることは、とても素敵なことです。

ひとつ英国の例をお話ししましょう。
キャメロン前首相は、

「英国は、もっと成功するためには、理事会室(リーダーのポジション)にもっと女性が必要だ」と言いました。そして、どうやってそれを実現するか学びにスカンジナビアの国々を訪問したのです。

彼は、英国風の男性上位のビジネス文化を終わりにしたら、企業の業績は改善するだろうとも言っています。

さらに彼はこう言いました。「これはただ男女均等の話をしているのではない。これは効果の良しあしの話だ。男女平等の話ではなく、質の問題だ」

パワフルな女性リーダーたち



東京都知事
そして東京ウィル
ライオンズクラブ会員
小池百合子氏



ドイツ首相
アンゲラ・メルケル氏



英国首相
テレサ・メイ氏

24

世界には多くの強い女性たちがそれぞれの国を率いて、大きなインパクトを世界に与えています。

彼らは私たちのお手本にできる存在です。

大勢の中から数名名前を挙げると:

ドイツ首相のアンゲラ・メルケル氏、
イギリスの首相、テレサ・メイ氏

そして最後に忘れてならない人、

東京都知事、そして東京ウィルライオンズクラブのメンバー、小池百合子氏。
大きな拍手を、お願いします。

「男性でも大統領になれるの？」

ヴィグディス・フィンボガドゥティル
アイスランド大統領（1980-1996）

世界初の、民選の国家元首。

アイスランドで生まれ育った私の子供たちにとって、大統領と言えば**女性**。

彼女が退位し、男性が候補者になったとき、女性が大統領である時代しか知らない**若い彼らは不思議そうに、こう尋ねてきました。**
「男性でも大統領になれるの？」



25

私は世界でも男女平等が最も高いレベルである国、長年にわたってその伝統がある国の出身です。

私たちの国には、民間選挙によって選ばれる国家元首、大統領になった世界で最初の女性がいます。

世界で最初になった多くの女性はたくさんいます。。。そしてその中には、ライオンズクラブ国際協会の国際副会長も含まれるでしょう。

さて-このエレガントな女性は、1980年にはすでに私たちの大統領、世界初の女性大統領、でした。

彼女が退位して、男性の候補者が立ちました。

でも若い世代にとっては、生まれてから知っている大統領は常に女性だったのです。ですから彼らは「男性でも大統領になれるの？」と不思議がっていたものです。

私の国、アイスランドでは、若い人たちは必ずしも伝統的な性別に基づく役割が絶対だとは思っていません。それは、リーダーが男性か女性か、ということも含めて。

アイスランドで初の...

山田前国際会長がアイスランドを訪問された際に、アイスランドの元大統領、フィンボガドゥティル氏と



フィンボガドゥティル元大統領は、東京の学習院大学の名誉教授でもある



アイスランド駐在の初代日本大使、志野光子氏と山田實紘前会長

26

昨年、山田前国際会長がアイスランドを訪問された際、私たちは元大統領の自宅を訪れました。

山田前会長も、彼女の知性と知識に感銘をうけていらっしゃいました。彼女は、東京の学習院大学の名誉教授でもあります。

また、山田前会長は、日本大使館で駐アイスランド日本大使と会われました。志野光子大使はアイスランド駐在の初の日本大使で、しかも女性です！！

女性は先行者、開拓者になり得ます。私たちはいまその良い例と言える人々をみてきました。

日本の女性はオセアル地域の他の女性たちに道を拓く、先行者、開拓者になることができるはずですよ。

5年前に日本に来た際に、私は次のような質問を受けました。私たちには何ができるでしょう？ どうやったら地区ガバナーや、国際理事になれるでしょうか？

私はこれという答えがありませんでしたが、リーダーとしてのスキルを伸ばし、実力を示し、リーダーとしての能力と質を証明するように励ましました。

今回も、また同じ質問を受けました。どうやったら、国際会長になれるでしょう？

私の答えは、同じです。

リーダーとしてのスキルを伸ばし、実力を示し、リーダーとしての能力と質を証明してください—なぜなら、あなたたちにはそれがあるのですから！

Success 

**Are we successful?
How can we be more
Successful?**

成功している？ どうしたら、
もっと成功することができ
るでしょうか？



27

それでは、成功事例について少し話しましょう。

お互いから、学べることはあるはずですよ。

アクション・グループ

「More Women in Lions」 (ライオンズにもっと女性を)

- スカンジナビアで始まる
 - ヨーロッパに拡大し
 - さらに他の会則地域へ
- もっと多くの女性を
 - 会員として
 - リーダーとして
- ベストプラクティスを共有し
 - お互いに励まし、アイディアを出し合い
地区ガバナーチームとGMTチームを支援





28

私たちが参考にできる成功事例のひとつは、“**More Women in Lions**”（ライオンズにもっと女性を）というアクション・グループの活動です。

このグループはスカンジナビアで始まり、ヨーロッパ全土に広がり、さらに他の会則地域にも広がっています。

このグループでは、ライオンズで、もっと女性会員を増やし、もっと女性リーダーを増やすことについて、活動しています。ベスト・プラクティスを共有し、お互いに励ましあっています。新しいアイディアを得て、それぞれおnDGチームやGMTチームを支援しています。

そして、結果が出てきています: 女性は以前よりもずっと役職に立候補する準備ができていますし、ライオンズも女性に教会を率いる機会を与える準備ができています。

このグループは、お互いに協力し、サポートし、指導しあうためのものです。

スウェーデンのサクセス・ストーリー



女性会員の最大の会員増強を達成した地区のゾーンでは、女性会員に対して大きな抵抗があった

- 私はあなたのクラブに女性を受け入れろと**強制**はしません。
- しかし、もしあなたが一緒に奉仕活動をしたいと望む女性がライオンズに入り、世界最高の奉仕組織の会員になることを**邪魔するのであれば**、それを許すことはできません。
- 地区ガバナーは「問題を解決し」**他の方法**でその地域に女性を勧誘する別の方法を考えなさい、と指示。
- 良い「他の方法」として、クラブ支部を活用することが提案された。

29

皆さん、良くご存じのとおり---

すべての男性が、女性を伝統と、クラブの慣習に満ち満ちた古くからの自分のクラブに女性を迎えるのを好ましく思うわけではありません。

理解しなければいけないのは、だからこそ私たちは独自の伝統を築くことができる新クラブをチャーターするのです。混合クラブ、ファミリークラブ、男性のみのクラブ、女性のみのクラブ。クラブの形式は、本当に、どんなものでもいいのです。

クラブのメインとなる目標は、いいクラブに所属し、良い友人のグループを得て、ライオンズとして、自分のコミュニティで奉仕をする機会を与えること。そして、私たちの組織が前より強くなるために、より多くの会員を勧誘するということです。

スウェーデンのサクセスストーリーが私たちに教えてくれるのは、会員とクラブに、自分たちに一番適した方法で会員を増やす機会をあげるべきだ、ということです。

もし、女性を勧誘するというかたちでクラブの「パターン」を変えたくない、というのであれば、地区で新しいクラブをチャーターして女性を勧誘するという別の道を探す必要があります。

でも忘れないでくださいー私たちは男女ともにある組織になりたいのです。もっと優れた組織になるために、女性は求められているのです。

2011年以降積み重ねられた成果



2011: タム元会長により、女性及び家族会員増強タスクフォースが結成される

2012: 2017年までに新会員の男女比を 50/50とする 目標を設定

2016: 初の女性国際第二副会長が選出される!

2017: 7月4日は、国際協会に女性入会が許されてから30周年の記念日!

2018: 女性国際会長誕生!

30

2011年にタム元会長が女性タスクフォースを設置してから、多くのことがライオンズの女性たちに起こりました。

2012年、私たちは新会員男女比50/50 の目標を設定。

2016年には、初の女性第二国際副会長が選出されました。

2017年は、ライオンズの100周年であるだけではありません。国際協会に女性の入会がはじまって30周年でもあります。

ですから、皆で大いに祝いましょう。

成功のために必要なのは...



- 女性会員の成長、会員数、リーダーシップ状況を**分析**
- **2020年までの女性会員達成目標を設置**
- 女性会員と女性リーダーを増やすための「**アクションプラン**」策定
- **女性シンポジウムの開催**
- **PRキャンペーン** - しっかりしたマーケティング

31

友人である皆さん、

私たちはもっと多くの女性会員、もっと多くの女性リーダーが必要です。
 私たちは男女のバランスより優れた組織になるため、多様性が必要です。

最後に、

女性の勧誘に成功するためには...
 効率的に働きかけること- あなたが今までそうしてきたように。

女性会員の成長、会員数、リーダーシップ状況を分析し、

2020年までの女性会員達成目標を設置すること、

女性会員と女性リーダーを増やすための「アクションプラン」をつくること、

女性シンポジウムを開催し、PRキャンペーンによりしっかりとマーケティングを行うこと

そして忘れないでください。
 わたしたちが女性をもっと、会員をもっと必要とするのは - もっと多くの、差し伸べる手が必要だからです。

成功 のために必要なのは...

開かれた心と創造力



"Mind is like a Parachute,
It works only when it is Open."
- Dalai Lama

心はパラシュートのようなもの。しっかり開いているときだけ、働くのです。
-ダライ・ラマの言葉

Thank you and good luck
ありがとう、そしてグッド・ラック！

32

成功のためには、私たちの心は開かれている必要があります。
なぜなら、心はパラシュートのようなもの。しっかり開いているときだけ、働くのです。

今日のシンポジウムにお話しする機会をいただき、ありがとうございました。
改めて、
FWT 会則副リーダー 長澤千鶴子元ガバナー、
FWT エリアリーダー 小川晶子ライオン、
FWT エリアリーダー 松前龍造元議長

女性会員と、女性リーダーを強くするための皆様の努力に、感謝いたします。

そして皆さんの友情と、ホスピタリティに、感謝いたします。今回の滞在を大変楽しんでおります。
皆さんの幸運とこのシンポジウム、そしてライオンズでの活動の成功を願っています。